

遊戯室兼ランチルームは、檜の床に大きな柱や梁の見える木の大きな空間。子ども達は素足で木の温もりを感じられます



木の園舎で のびのびと 豊かに育つ。



建物の全景。中央の玄関より左側が平屋建て（A棟）、右側が2階建て（B棟）。八溝杉を外壁材として使用



B棟1階とA棟1階をつなぐ、緩やかな木の階段は、子ども達の遊び場の一つ

自然の地形を活かしたスキップフロアの木の園舎

木造園舎セミナー&見学会のご案内

2015年2月21日(土) 13:30~16:00

参加費無料

会場：社会福祉法人 諏訪福祉会「つくしんぼ保育園」

〒316-0001 茨城県日立市諏訪町 3-12-19



一級建築士事務所
(有)吉田建築計画事務所

〒315-0001 茨城県石岡市石岡 1-1-8
TEL. 0299-56-3246 FAX: 0299-56-3248

吉田建築計画事務所

検索

協賛：三井住商建材株式会社

自然の地形を活かしたスキップフロアの木の園舎

木造園舎セミナー＆見学会

2015年2月21日(土) 13:30～16:00 社会福祉法人 諏訪福祉会「つくしんぼ保育園」

木造園舎セミナー「木造でつくる園舎のメリット」

子どもが育つ環境には木造が大きなメリットがあります。ぶつかったり転んだり日常の生活の中で、床や壁の弾力性が高いことはとても重要なことです。併せて木は保温性や調湿作用が高く、抗菌性もあるので子どもたちの健康面にも優れています。

情操的な面からは、木の空間で一日を過ごすことで、自然との触れ合いや自然を大切にしている心が育まれ、また木の柱や壁に刻まれた記憶は、子どもたちにとってかけがえのない一生の思い出の場所となることでしょう。

【タイムスケジュール】(予定)

13:30～	開場・受付
14:00～14:40	セミナー「木造でつくる園舎のメリット」
14:40～15:00	園舎づくりについてのお話(園長先生)
15:00～15:45	園内見学・質疑応答
16:00	解散



尙吉田建築計画事務所 代表
吉田 良一 (一級建築士)

室内と連続して多目的に使えるデッキテラス



「木造の園舎は第二のふるさと」

つくしんぼ保育園 岩間和子 園長

旧園舎の老朽化に伴い、建て替えのための移転候補地を吉田氏に見てもらったところ「ここに建ちますよ」と示されたのが、狭く見えた段差のある地形を、そのまま活かしたユニークなプランでした。木造で床は檜、光を多く取り入れて欲しいとお願いし、その通りの園舎となりました。真冬に引っ越しをしたのですが、旧園舎と比べて暖かさが一段とちがいました。また、住宅地の中に位置するために、近隣への遮音対策や日照への妨げを抑えた設計としていただくようお願いしました。ご近所からは「思ったよりも音が聞こえないよ」と言ってもらえました。人生の土台の時期を過ごす、ぬくもりあふれる木造の園舎は、第二のふるさととして、いつまでも子どもの心に残ることでしょう。



●お申し込みはファックス・メール・電話にて受け付けております

申込締切

平成 27 年 2 月 10 日(火)

貴社名		業種	行政 ・ 社会福祉法人 ・ その他 ()
ご参加者名	/	/	/ 計 名
ご住所	〒		
TEL		E-mail	

お問い合わせ・お申込みは

FAX. 0299-56-3248

E-mail : info@iezukuri.co.jp

TEL. 0299-56-3246 (尙吉田建築計画事務所 担当：吉田 真由美)